

市民の視点で事業を見直し

公開事業評価の意見を予算に反映

昨年8月18日と19日に実施した「公開事業評価」の結果やさまざまな意見を総合的に判断し、平成25年度の予算や事業計画に反映させました。

公開事業評価は、市民の皆さんに市政の現状や課題、方向性を知ってもらい、適正な行政サービス

を提供するために、市が実施している15事業について、公開の場で議論し、評価していただいたもの。反映された予算や事業計画の状況は下表のとおり。

▶詳しくは、企画政策課（☎66・1042）へ。

事業名	公開事業評価での主な意見	25年度への反映状況	25年度の予算額
住宅用太陽光発電システム設置費補助金	【不要・民営化】 ◆事業の廃止を検討 ◆他の再生可能エネルギー等の活用の推進にシフト	【廃止】 ◆経過措置として、24年度中に国庫補助金の申し込みをした人のみ補助。	9,600千円
地域福祉活動助成金	【不要・民営化】 ◆利用実績が少ないため、廃止を検討	【廃止】	計上なし
林業技術員設置費補助金	【抜本的見直し】 ◆人件費補助ではなく森林組合の事業への補助とすべき	【廃止】 ◆森林組合の各種事業への補助を充実	計上なし
青葉山ろく公園ちびっこグレンテ管理委託料	【不要・民営化】 ◆同施設は不要。事業を廃止すべき	【休止】 ◆事業廃止を視野に入れ、当面休止	計上なし
高等教育機関等合同PR事業	【抜本的見直し】 ◆赤れんがフェスティバルの際に実施するなど、経費を抑える方法を検討すべき ◆市外にもPRすべき	【抜本的見直し】 ◆実施主体を各高等教育機関を中心とした舞鶴市高等教育機関等連携会議（仮称）へ変更	300千円
赤れんがイベント開催事業費補助金	【市実施（民間委託化・民間委託の拡充）】 ◆市を活性化させる事業は継続すべき ◆イベント内容の充実、PRの強化 ◆民間委託を検討	【内容見直し】 ◆イベント内容の充実を図るとともに、赤れんがパークの年間プロモーション活動と併せてPR（現状では委託可能な団体がいない）	7,400千円
周遊観光バス運行事業費補助金（バス）	【市実施（内容・規模見直し）】 ◆利用者ニーズを把握 ◆運行回数、時刻表を見直し ◆事業のPRを強化	【内容見直し】 ◆利用状況の調査を実施し、運行期間や便数を拡充、時刻表を見直す ◆事業のPR活動を強化	10,710千円
中小企業勤労者融資貸付金	【不要・民営化】 ◆利用率が低く廃止。民間に任せるべき ◆対象者へのPRが不足	【内容見直し】 ◆利用率を高めるため、利子補給率を拡充。 ◆PRに努める	7,000千円
広報まいづる郵送経費	【市実施（内容・規模見直し）】 ◆公共施設などの配置を充実し、必要度の高い人に郵送。数を減らしていくべき ◆自治会を通じた配布を再検討	【内容見直し】 ◆公共施設などへの配付箇所数を増やし、郵送数の抑制を図る ◆郵送している人に郵送が必要か意思を確認	2,366千円
図書館管理運営経費	【市実施（民間委託化・民間委託の拡充）】 ◆市民ニーズの把握が必要 ◆駐車場の整備、開館時間などサービス向上が必要 ◆民間委託について検討	【内容見直し】 ◆市民アンケートを行い、ニーズの把握と分析を実施。図書館のあり方も含め、利用満足度の高い図書館とするための方策を検討 ◆東図書館の駐車場の見直しを実施	78,331千円
花のあるまちづくり事業	【市実施（内容・規模見直し）】 ◆事業は継続すべき ◆場所別に市民による植栽管理を進める	【規模見直し】 ◆講習会などで市民による植栽管理に取り組む ◆植栽箇所を環境ニーズに応じて見直す	5,826千円
合併浄化槽設置整備事業補助金	【市実施（内容・規模見直し）】 ◆地域ニーズを確認すべき ◆時期を見て補助の終了を検討	【規模見直し】 ◆引き続き地域ニーズを確認し、当面は現行どおり実施	1,822千円
周遊観光バス運行事業費補助金（遊覧船）	【市実施（現行どおり・拡大）】 ◆市内観光の目玉。集客の伸びが期待できる。拡大・拡充すべき ◆平日の運行も検討	【内容拡充】 ◆運行期間・運行回数を拡充 ◆平日運航の予約は観光協会が受け付け	1,958千円
敬老会事業費	【市実施（現行どおり・拡大）】 ◆実態の把握に努める ◆対象年齢の引き上げを検討	【現行どおり】 ◆敬老会の実態を式典の参列や提出書類で把握 ◆対象年齢の引き上げを検討	20,000千円
特色ある教育活動支援事業費補助金	【市実施（現行どおり・拡大）】 ◆大切な事業。補助の必要性がある ◆生徒からヒアリングし効果を検証	【現行どおり】 ◆各校で活動の効果を検証し、その内容・経費などを常に見直すよう指導	6,951千円

公立保育所統合整備事業

5,930万円
【子ども育成課】



▲安心して預けられる病児保育

社会的サポートの必要な児童の受け入れや、本市全体の保育水準の向上を図る役割など、民間では対応しにくい保育を担う施設として、東地区にある3公立保育所を統合整備する。平成27年度供用開始予定。



▲スクールランチ方式で中学校給食を実施



▲東浄化センター



▲公開事業評価の結果を予算へ反映



▲地域の課題解決に向け職員が参画

病児保育支援事業

1,025万円
【子ども育成課】

仕事や急な用事などで病気の児童を家庭で保育することが困難な場合に、保護者に代わって専門のスタッフが病院内の専用スペースで預かる。

夢チャレンジサポート事業

547万円
【学校教育課】

子どもたちの夢を育み、夢の実現を支え、将来、社会に

中学校給食運営経費

1億546万円
【学校教育課、教育総務課】

成長期にある中学生に安心・安全で栄養バランスのとれた魅力ある給食をスクールランチ方式で提供し、全校実施に向け配膳室の設計・整備を進める。

実施校《継続》和田・若浦・加佐中学校

《新規》白糸・青葉中学校
◆実施内容 調理配送業務の委託、配膳室の整備（白糸・青葉中）・設計（城南・城北

水道事業会計（建設改良事業）

9億8,369万円
【水道部】

安心・安全な水道水を安定的に供給するため「舞鶴市水道ビジョン」に基づき、老朽化した上福井浄水場施設や二箇取水場設備の更新や配水管の整備などを行う。

下水道事業会計（建設改良事業）

16億9,281万円
【下水道部】

舞鶴市水洗化総合計画に基づき下水道管の布設や合併処理浄化槽の設置、浄化センターの機能拡充を図る。また、既存施設の長寿命化に努める。

③市民に役立つ市役所づくり

公共施設のあり方調査検討事業
934万円
【企画政策課、管財契約課】

市の公共施設について、利用状況やコスト状況などを検証し、利用方法の見直しや廃止・再編など有効活用する基本的な方向性を検討し、公共施設マネジメントを推進する。

行財政改革推進経費

95万円
【企画政策課】

市の貴重な財産である債権を適切に管理し滞納を減らすことにより市民負担の公平性・公正性を確保。また、市民目線による事業の最適化を図る公開事業評価に取り組み。

市制施行70周年記念事業

【企画政策課】

「海・港の活用」をキーワードに、これからのまちづくりをさらに推進していくための契機となる事業を実施。

④その他

◆功績者表彰の実施
◆舞鶴イメージソングの制作
◆海上自衛隊舞鶴音楽隊&海上保安庁音楽隊ジョイントコンサート
◆赤れんがマラソン
◆水環境体験学習「まいづる水のたび」の実施

地域サポーター制度実施事業

30万円
【企画政策課】

身近な地域で抱える問題や課題に対応するため、職員が「地域サポーター」として地域の課題解決に向けた取り組みに参画する。